

当院における摂食症患者の臨床像と経過に関する後方視的検討

京都府立医科大学附属病院精神科心療内科では、摂食症の患者さんを対象に診療録（カルテ）を使って下記の臨床研究をあらたに実施しています。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

摂食症は、長期にわたり生理学的・精神的負担をもたらし、高い死亡率を伴う深刻な精神疾患です。また病型や体重にかかわらず生命を脅かす医学的・精神的合併症のリスクが高いことが国際的に示されています。臨床現場では多様な要因が経過に影響すると言われていますが、それを長期間にわたって体系的に整理する機会は必ずしも多くありません。

本研究では、当院で2008年以降に摂食症を主訴に受診した患者さんの過去の診療記録を振り返って調べ、どのような方が受診し、どのような経過をたどり、どのように治療を行われてきたのか、実際の診療の流れにそって明らかにし、病気の経過や治りやすさに影響する要因や初診時評価のあり方・治療継続支援などの今後の診療体制を検討することを目的としています。

研究の方法

対象となる方について

2008年4月1日から2024年3月31日までの間に、京都府立医科大学附属病院精神科心療内科を、摂食症を主訴に外来受診もしくは入院した方を対象とします。

研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2028年3月31日

試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日： 医学倫理審査委員会承認日（2026年5月19日）

方法

当院精神科心療内科において摂食症を主訴に受診された方について診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。情報を用いた結果に対して統計解析を行います。研究の成果は学術集会や論文発表を通じて発表する予定です。

研究に用いる試料・情報について

情報：初診時基本情報（年齢、性別、BMI、同胞数、過去の入院回数（精神科・小児科・内科）、自発受診の有無、当科入院の有無、当科入院回数、入院形態（任意入院・医療保護入院）、当科入院のみ（他院から紹介）/当科通院あり、一般身体疾患（DSM-IV Axis III）、心理社会的背景（DSM-IV Axis IV）、1年・3年時点の

BMI・経過分類（改善・不変・悪化・中断）、（あれば）病型変化、中断率、治療継続期間、発症要因、維持要因、摂食症以外の精神疾患合併症、疾患教育の有無、精神療法（1. 支持的 2. 認知療法 3. 力動的 4. MANTRA 5. 家族療法 6. 行動療法）、向精神薬の有無、社会資源利用有無（訪問看護/デイケア/就労継続支援事業所）

個人情報の取り扱いについて

患者さんのカルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は全て削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表する場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 精神医学教室 飯田直子）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

試料・情報の保存および二次利用について

カルテから抽出した情報は原則としてこの研究のために使用し、論文等の発表から10年、研究責任者 学内講師 飯田直子の下、入退室管理がされた精神医学教室内の施錠可能な場所において適切に保存し、その後は個人情報に十分注意して廃棄します。

保存した情報を用いて将来新たな研究を行う際にはあらかじめその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し承認を得ます。

研究資金及び利益相反について

利益相反とは、寄附金の提供を受けた特定の企業に有利なようにデータを操作する、都合の悪いデータを無視するといった、企業等との経済的な関係によって、研究の公正かつ適正な実施が損なわれるまたは損なわれているのではないかと第三者から懸念される状態をいいます。本研究に関する利益相反については、京都府公立大学法人の利益相反に関する規程、京都府立医科大学の臨床研究に係る利益相反に関する規程等にしがって管理されています。

本研究は大学運営交付金（教室費）により実施します。本研究の実施にあたり、開示すべき利益相反はありません。

研究組織

研究責任者：京都府立医科大学 精神機能病態学 学内講師 飯田直子

研究担当者：同 教授・成本 迅

同 助教・桑原明子

同 併任助教・小野淳子

同 併任助教・林田圭祐

同 大学院生・後藤優友

同 大学院生・米田七月

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば、参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先まで2027年3月31日までにお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし既に結果が公表されている段階では情報を廃棄できないこともあります。

京都府立医科大学 精神機能病態学

職・氏名 学内講師・飯田 直子（いいた なおこ） 電話：075-251-5612

受付可能時間帯 月曜～金曜 ・ 9時～17時（年末年始を除く）